

2025年12月21日 クリスマス礼拝説教
「あなたの命に輝く光」(ルカ2章1～14節)

図1：羊飼いへの御告げ(スクリーン)

今から二千年ほど前、ユダヤのベツレヘムという町で起きた出来事。そのとき、神の御使いが、夜の闇のうちに現われ、眩しく照らす光の中から羊飼いたちに、こう告げ知らせた。

○ルカ2章10節のみことば

「わたしは、*民全体に与えられる大きな喜びを告げる。」

*ユダヤの人々、(選びの民を含む)すべての人たち。

☞御使いが羊飼いに伝えた〈大きな喜び〉は、わたしたち、そして、あなたの喜びともなる〈よき知らせ〉であった。

○ルカ2章11節のみことば(スクリーン)

「あなたがたのために救い主がお生まれになった。」

ユダヤだけでなく、わたしたちのためにも救い主が生まれた。この方こそ、あなたの命に〈救いの光〉を照らされる御方。

問：救い主は、どこで、お生まれになったのか？

図2：飼い葉桶の幼子イエス(スクリーン)

御使いは、「この後、羊飼いたちが見つけ出す〈飼い葉桶〉に横たわる乳飲み子こそ、まことの救い主である」と教えた。

○ルカ2章12節のみことば

「これが、あなたがたへの*しるしである。」

*しるし：〈みことば〉の現われ、目に見える〈みわざ〉

☆この後、羊飼いたちは、〈しるし〉である幼子と出会う。

図3：幼子イエスと羊飼いたち(スクリーン)

「羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。」(20節)

問：なぜ、二千年前ユダヤで生まれたイエスが、あなたの救い主となるのか？